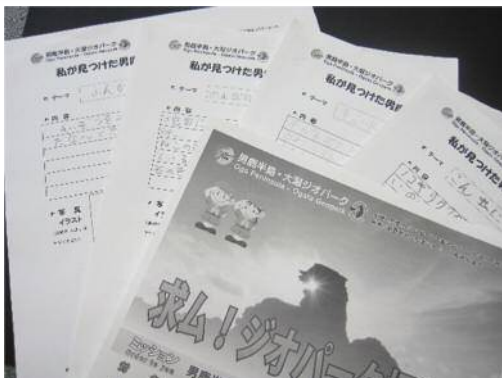


男鹿市ジオパーク学習センターだより 2015・9月



全国から応募者「求ム!ジオパーク探検隊」

「応募作品展」開催 9月19日～

7月10日から8月30日まで行われた男鹿半島・大湊ジオパークの新しい魅力を探す「求ム!ジオパーク探検隊」(主催/男鹿市ジオパーク学習センター・大湊村干拓博物館)の募集が終了し、全国から173件の作品が届きました。年齢別では2歳から60歳代までと幅広く、住まい別では大阪、東京など遠方からの応募もありました。応募作品には、今まで気がつかなかったジオパークの新しい魅力や楽しみ方が写真やイラストで紹介されており、男鹿半島・大湊ジオパークへの人々の関心の高さが表れていました。

これらの全作品を集めた「求ム!ジオパーク探検隊/応募作品展」は、9月19日から10月18日まで男鹿市ジオパーク学習センターで、10月24日から11月22日までは大湊村干拓博物館で開催します。また応募者のうちオリジナル図書カードの当選者(抽選で60名)は、9月19日から両展示施設のほか、男鹿市のホームページで公表します。

北海道から教育事業視察

ジオパーク学習センターを訪問

8月21日、北海道の教員の皆さんが男鹿市ジオパーク学習センターを訪れ、学習センターの活動について視察しました。これに合わせ、男鹿半島・大湊ジオパークの主なジオサイトと様々な体験学習を合わせた教育メニューなどについて説明しました。ジオパーク学習センターの教育メニューとしては、理科教育や総合学習のほか、最近では防災教育、環境教育にも関心が高



まってきており、子どもたちが五感を使った体験学習を通して楽しく意欲的に学んでいます。

「夏休みジオフェスタ」開催

男鹿半島・大湊ジオパークガイドの会

8月8日、男鹿半島・大湊ジオパークガイドの会主催による「夏休みジオフェスタ」が、男鹿市ジオパーク学習センターで開催されました。これはジオパークの拠点・ジオパーク学習センターで男鹿半島・大湊ジオパークの新しい魅力を発見しようというもので、子どもたちが対象。当日はバーチャルジオツアーやジオ民話の語り、貝殻を使ってビーズストラップ作りや色紙を使ったゴジラ岩作りなどに挑戦しました。

